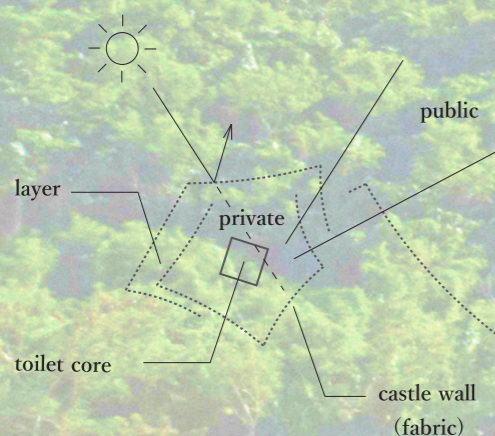




fabric gusuku wall

やわらかな城壁につつまれた遊具広場のトイレ

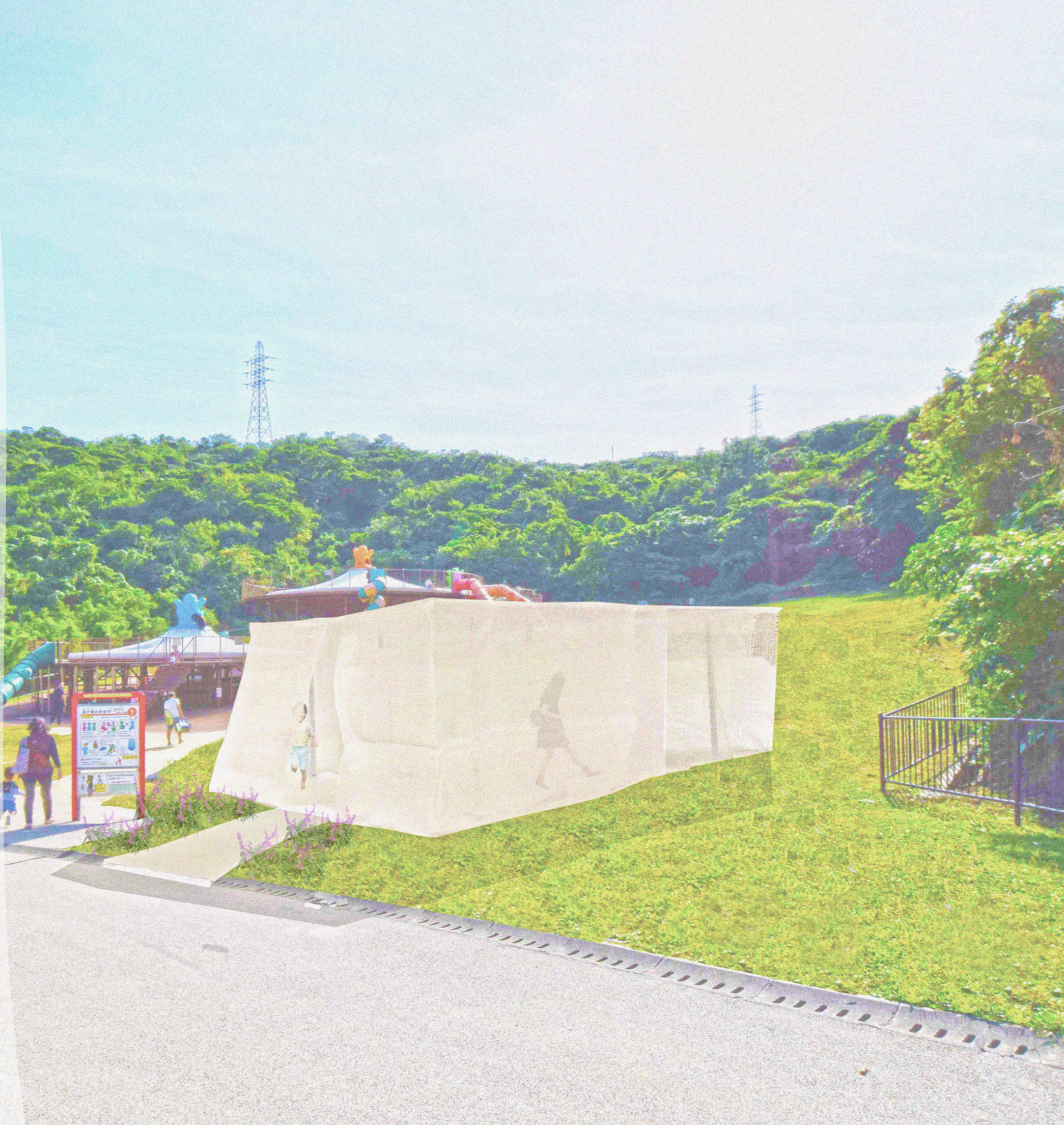
トイレというプライベートな空間を保ちつつ、パブリックな空間とゆるやかにつながる、そんなトイレだったら、公園を訪れる人たちみんなが安心して利用できる空間になるのではないか。小さな子どもたちも多く訪れる場所だからこそ、プライベートなトイレ空間をやわらかくオープンしてみようと思う。



トイレのコアを公園園路側に配置する。その周囲を、城郭を築くように、布のように軽やかなステンレスメッシュで覆っていく。光や風をゆるやかに透過させる城壁を重ね、レイヤーを作り出すことでトイレ内部に進むにつれ、パブリックからプライベートな空間へのグラデーションをもつ空間が生まれる。

ステンレスメッシュを使用することで陽の光を反射させ、キラキラとなびく城壁に、訪れる人は引き寄せられる。吸い込まれるように城郭を進むと、柔らかな日差しが差し込み、風が抜ける、やさしいトイレ空間へ。

中城城跡の美しい曲線を思わせる、やわらかな城壁につつまれた遊具広場のトイレを提案します。

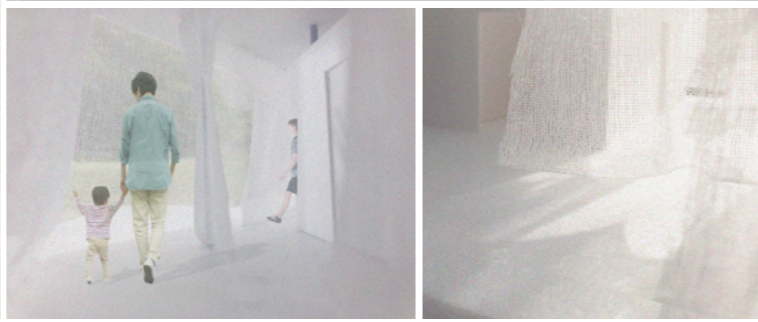




適度な開放感を持ち、防犯面に配慮しつつ、層となる部分をつくることで外と中をグラデーション的に区画しプライバシーをたもつ。

直射日光を反射し、柔らかな日差しと風が通り抜ける。風のゆらぎや、こもれびのうつろいを感じることのできる涼やかな空間。

トイレコアをコンパクトにまとめ、経済性・施工性・維持管理に配慮。



- data
- 構造：鉄骨造＋一部RC造
 - 床面積：70.52㎡
 - 仕上げ：屋根－コンクリート金ゴテ押え 軒裏－フッ素樹脂塗装
トイレ内壁－銅板（溶融亜鉛メッキの上耐候性塗装）
建物外壁－ステンレスメッシュ金網
床－モルタル金ゴテ押えの上保護塗装

休憩スペース